

# 教育向け Cisco Collaboration Flex Plan 3.0

---

# Contents

|  |    |
|--|----|
| 教育向け Cisco Collaboration Flex Plan 3.0 | 3  |
| Meetings の機能と利点                        | 3  |
| Webex Calling の機能と利点                   | 7  |
| テクニカルサポートおよびカスタマーサクセスサービス              | 13 |
| オンプレミスライセンスとソフトウェア配信                   | 13 |
| 発注情報                                   | 13 |
| エントリレベルの Webex サービス                    | 13 |
| シスコの環境維持への取り組み                         | 14 |
| Cisco Capital                          | 14 |

## 教育向け Cisco Collaboration Flex Plan 3.0

教育向け Cisco® Collaboration Flex Plan 3.0 のリリースに合わせ、シスコの「ツール」教育プランでは、Cisco Webex® Meetings と Calling を組み合わせ、コラボレーションの向上や、ツール開発の迅速化と強化に取り組んでお客様のニーズに対応しています。

### 購入モデル

**Enterprise Agreement (EA)**は、組織内のすべての KNOWLEDGE Worker (KW) が対象で、20% の成長と組織のニーズに対応する追加の付加価値サービス) を可能にします。最低 1000 KW (例外として 500-999) を必要とする UCM クラウドコーリングを除いて、最低 50 KW が必要です。

### 導入モデル

ユーザごとにソフトウェア導入モデルを選択します。お客様は、ニーズに合わせて導入モデルを組み合わせ、クラウドの Meetings および Calling を、オンプレミスで、パートナーホステッドで、またはクラウド (Cisco Unified Communications Manager (UCM) クラウドや Webex Calling) を介して導入 (いずれかの方法またはそれらの組み合わせ) することを選択できます。ミーティングおよびコールに使用可能な導入モデルを表 1 に示します。

表 1. Meetings および Calling で利用可能な展開モデル

|          | クラウド | オンプレミス | パートナーホステッド |
|----------|------|--------|------------|
| Meetings | X    |        |            |
| Calling  | X    | X      | X          |

## Meetings の機能と利点

Cisco Collaboration Flex Plan Meetings を選択すると、一連の機能の権限が得られます。表 2 に、付属機能と、EA 購入モデルのユーザが各機能を利用できるかどうかを示します。表 3 に、サブスクリプションで追加購入できるアドオン機能と、EA 購入モデルに基づいて各アドオン機能を利用できるかどうかを示します。

表 2. 付属機能とその機能を利用できる購入モデル

| 付属機能                                     | 利点   |
|--|--|
| Cisco <a href="#">Webex Meetings サイト</a> | 次のビデオおよび Web 会議ソリューションが含まれます。 <ul style="list-style-type: none"><li>• <a href="#">Webex Meetings</a> (セッションあたり 1,000 人が参加可能)</li><li>• <a href="#">Webex Training</a> (セッションあたり 1,000 人が参加可能)</li><li>• <a href="#">Webex Events</a> (セッションあたり 1,000 人が参加可能)</li><li>• <a href="#">Webex Support</a> (セッションあたり 5 人が参加可能)</li><li>• お客様のブランドのマイクロサイト</li></ul> <a href="#">サポートされている言語</a> を確認してください。 |
| <a href="#">Cisco Webex Messaging</a>    | Cisco Webex アプリから、参加者の参加方法に関係なく、共通の会議のエクスペリエンスと制御を使用して、Webex Meetings をネイティブにホストまたは参加できます。<br><b>注:</b> カレンダーサービスが有効になっている必要があります。   |

| 付属機能  | 利点   |
|---|--|
| <a href="#"><u>Webex 制御ハブ用 Pro 梱包</u></a>   | Pro Pack for Cisco Webex Control Hub により、管理者は Webex エクスペリエンス全体をプロビジョニング、管理、分析できます。Pro Pack は、高度な機能を求めているお客様のニーズを満たすために、さらに高いレベルのセキュリティコントロール、コンプライアンス管理、ビジネスインサイトを実現します。   |
| <a href="#"><u>Webex Conferencing Audio (Voice over IP (VoIP))</u></a>  | 各サポートワーカーは、voice over IP (VoIP) に無制限にアクセスできます。特定の国の参加者は、Webex VoIP 機能を利用できない場合があります。詳細については、 <a href="#">Webex Audio サービスのデータシート</a> の「Important Information Regarding Audio Services」のセクションを参照してください。   |
| <a href="#"><u>Webex Conferencing Audio (有料ダイヤルイン音声)</u></a><br>または<br><a href="#"><u>Cisco Cloud Connected Audio Service Provider User</u></a> | <p>各ナレッジワーカーはグローバル有料コールインサービスに無制限にアクセスできます。対象となる国の参加者が Webex ミーティングに参加できるローカル有料コールイン番号が提供されます。対象となる国のリストについては、<a href="#">Cisco Webex Audio サービスのデータシート</a> (表 2) を参照してください。</p> <p>または、</p> <p>Cloud Connected Audio Service Provider (CCA-SP User) Audio オプションでは、サービス プロバイダー パートナーがシスコと連携して転送とアクセス (電話番号) をお客様に提供し、シスコが音声ブリッジングを提供します。サービス プロバイダー パートナーはライフサイクルサポート (つまり、Day-0、Day-1、および Day-2 サポート) も提供します。</p> |
| <a href="#"><u>Cisco Webex アプリでのメッセージングの拡張</u></a>  | Webex のセキュアなオールインワン チーム コラボレーションを利用できます。Webex メッセージングは、継続的なチームのためのアプリです。すべての人がメッセージング、ファイル共有、ホワイトボード、ビデオミーティング、電話などによっていつでも参加できるセキュアなワークスペースで作業を進めることができます。  |
| <a href="#"><u>クラウドデバイス登録</u></a>   | クラウドデバイス登録により、オンプレミス インフラストラクチャがなくても、前払いで購入したシスコのビデオデバイスを Webex クラウドに登録できます。   |
| <a href="#"><u>Cisco TelePresence Management Suite</u></a>  | Cisco TelePresence® Management Suite は、テレプレゼンス会議、メディアサービス インフラストラクチャ、エンドポイントを完全に制御および管理します。基本ソフトウェアライセンス、250 のシステム管理ライセンス、および API 統合ライセンスが含まれます。   |
| <a href="#"><u>Webex ハイブリッドサービス</u></a>   | 既存の IT 資産を Webex と統合して、統合された単一のエクスペリエンスを提供します。Webex ハイブリッドサービスには、コールサービス、カレンダーサービス、ディレクトリサービス、ビデオメッシュ、およびデータセキュリティサービスが含まれます。  |
| <a href="#"><u>Webex Edge Audio</u></a>   | Webex Edge Audio は、クラウド会議ソリューションとオンプレミスの通話ソリューションを組み合わせ使用のお客様に適しています。参加者が既存の IP フォンから会議に参加できるオンネットパス (VoIP) が提供されます。動作の変更やトレーニングは必要ありません。Webex Edge Audio は、すべてのシスコ ユニファイド コミュニケーション ソリューションをサポートし、PSTN をバイパスすることで高品質の音声 (ワイドバンドコーデック) とコスト削減を実現します。   |

表 3 に、アドオン機能と、EA 購入モデルごとに購入可能かどうかを示します。

| アドオン機能   | 利点  | 購入可能 |
|--|---|------|
| <b>Cisco Webex Messaging 1 TB ファイルストレージ</b>          | 標準サービスでは、プールされた 24 GB のファイル保管容量をサポートするサポートワーカー (学部) および生徒 1 人につき 20 GB の追加のファイル保管容量を超えて、追加のファイル保管を取得できます。追加のストレージは、統一単位で購入されます。   | X    |
| <b>クラウドデバイス登録†</b>                                   | クラウドデバイス登録により、オンプレミス インフラストラクチャがなくても、前払いで購入したシスコのビデオデバイスを Cisco Webex クラウドに登録できます。  | 含まれる |
| <b>Webex Assistant for Webex Meetings</b>            | Webex Assistant for Webex Meetings は、リアルタイムの会議録作成、クローズドキャプション、アクションアイテム作成、会議後のメモ作成といった機能を提供します。これらはすべて音声コマンドで制御されます。  | 含まれる |
| <b>XOD-Webex-Expert-on-Demand (XOD)</b>              | XOD は、サポートされている Real Headset を使ってエキスパートが Webex ミーティングにリモートで参加できる機能を提供します。*  | X    |
| <b>ネットワークベースの録画ストレージ (NBR) (500 GB)</b>              | 追加の Webex Meetings ネットワーク ベースの録音 (NBR) ストレージは、500 GB および 100 GB の増分で利用できます。これは、付属のユーザあたり 50 GB の NBR ストレージに追加されます。  | X    |
| <b>エピック用 Webex 遠隔医療コネクタ</b>                          | エピックの API を活用しながら、遠隔医療ミーティングをホストし、電子カルテ (EMR) にアクセスします。Standard と Enhanced の 2 つのタイプがあります。  | X    |
| <b>Webex 会議音声 (ブリッジ国コールバック音声)*</b>                   | 各ナレッジワーカーはグローバル有料コールインサービスとブリッジ国コールバックサービスに無制限にアクセスできます。参加者が Webex ミーティングに参加できるローカル有料コールイン番号が提供されます。ブリッジ国コールバック音声により、ブリッジ国の参加者は、Web 経由で参加すると、ミーティングから指定番号に電話をかけてもらうことで、Webex ミーティングに参加できます。ブリッジ国コールバック音声は、特定の国の参加者専用です。対象となる国のリストについては、 <a href="#">Webex Audio サービスのデータシートの「Important Information Regarding Audio Services」</a> のセクションを参照してください。   | X    |
| <b>米国およびカナダ向け Webex 会議音声 (ブリッジ国コールバックおよび無料通話音声)*</b> | 各ナレッジワーカーはグローバル有料コールインサービスとブリッジ国コールバックサービスおよびブリッジ国無料通話サービスに無制限にアクセスできます。参加者が Cisco Webex ミーティングに参加できるローカル有料コールイン番号が提供されます。ブリッジ国コールバック音声により、ブリッジ国の参加者は、Web 経由で参加すると、ミーティングから指定番号に電話をかけてもらうことで、Cisco Webex ミーティングに参加できます。ブリッジ国無料通話音声により、Webex 会議に参加するための無料通話コールイン番号が参加者に提供されます。ブリッジ国コールバックおよび無料通話音声は、米国とカナダの参加者のみが利用できます。対象となる国のリストについては、 <a href="#">Webex Audio サービスのデータシートの「Important Information Regarding Audio Services」</a> のセクションを参照してください。 | X    |
| <b>Webex 会議音声 (グローバルコールバック音声)*</b>                   | 各ナレッジワーカーはグローバル有料コールインサービスとグローバルコールバック サービスに無制限にアクセスできます。参加者が Webex のミーティングに参加できるローカル有料コールイン番号が提供されます。グローバルコールバック：対象となる国の参加者は、Web 経由で参加すると、ミーティングから指定番号に電話をかけてもらうことで、Webex ミーティングに参加できます。対象となる国のリストについては、 <a href="#">Webex Audio サービスのデータシート</a> (表 3) を参照してください。  | X    |

| アドオン機能                                    | 利点   | 購入可能     |
|---|--|----------|
| <p><a href="#">Webex 音声 (1 分間)*</a></p>   | <p>次の Webex Audio サービスは、分単位で購入できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ブリッジ国のフリーダイヤル コールイン：**ブリッジ国の参加者が Webex ミーティングに参加できるフリーダイヤル コールイン番号が提供されます。</li> <li>ブリッジ国コールバック音声により、**ブリッジ国の参加者は、Web 経由で参加すると、ミーティングから指定番号に電話をかけてもらうことで、Webex ミーティングに参加できます。</li> <li>グローバルフリーダイヤル コールイン：対象となる国の参加者が Webex ミーティングに参加できるフリーダイヤルコールイン番号が提供されます。対象となる国のリストについては、Webex Audio のデータシートを参照してください。</li> <li>グローバルプレミアム有料コールイン：対象となる国の参加者が Webex ミーティングに参加できるローカル有料コールイン番号が提供されます。対象となる国のリストについては、Webex Audio のデータシートを参照してください。</li> <li>グローバルコールバック：対象となる国の参加者は、Web 経由で参加すると、ミーティングから指定番号に電話をかけてもらうことで、Webex ミーティングに参加できます。対象となる国のリストについては、Webex Audio のデータシートを参照してください。</li> </ul> <p>** 分単位のブリッジ国音声サービスは、特定の国の参加者専用です。詳細については、<a href="#">Webex Audio サービスのデータシート</a>の「Important Information Regarding Audio Services」のセクションを参照してください。</p> <p>これらの各サービスは、注文とそれに続くサイトプロビジョニングに含めることも、除外することもできます。すべての付属サービスは、デフォルトですべてのサイトのナレッジワーカーが利用でき、ナレッジワーカーレベルの資格付与は、サイト管理ツールを使用して選択的に変更できます。</p> <p>注文時に、次の請求モデルのいずれかを選択する必要があります。</p> <p>未確定請求：請求対象期間間の実際の使用状況に基づいて月次後払いで請求されます。1 回あたりの使用料金は変更される場合があります。加入者は、サービスが使用された時点で該当する料金レートで請求されます。</p> <p>確定請求：月次のコミットメント金額に基づいて、音声サービスの契約期間中、月次前払いで請求されます（月額 226 ドル以上）。コミットメント金額を超過して使用された分は、ディスカウントが適用された料金が月次後払いで請求されます。該当月に使用されなかったコミットメント時間を翌月に繰り越すことはできません。</p> | <p>X</p> |
| <p><a href="#">Webex Edge Connect</a></p> | <p>Webex Edge Connect は、クラウド会議ソリューションとオンプレミスの通話ソリューションを組み合わせるお客様に適しています。ダイレクトピアリングを通じて、お客様の施設から Webex Cloud まで管理された専用の Quality of Service (QoS) 対応 IP リンクを提供することで、Webex バックボーンによる高品質かつ高速な Webex 会議を実現します。直接接続により、一貫性のあるネットワークパフォーマンスとセキュリティの強化がもたらされ、会議の品質が向上します。Webex Edge Audio を導入するお客様は、音声とインターネット帯域幅を組み合わせることで優れた会議品質と大幅なコスト削減を実現できる Webex Edge Connect を購入することをお勧めします。</p>   | <p>X</p> |

## Webex Calling の機能と利点

Cisco Collaboration Flex Plan Calling を選択すると、一連のコール機能の権限が得られます。表 4 に、付属機能と、EA 購入モデルのユーザが各機能を利用できるかどうか、およびクラウド、オンプレミス、またはパートナーホステッドの各導入モデルのユーザが各機能を利用できるかどうかを示します。表 5 に、サブスクリプションで追加購入できるアドオン機能と、指定する購入モデルに基づいて各アドオン機能を利用できるかどうか、およびクラウド、オンプレミス、またはパートナーホステッドの各導入モデルのユーザが各機能を利用できるかどうかを示します。表 6 に、プラットフォームと Webex メッセージングアドオンの概要を示します。

表 3. 付属機能とその機能を利用できる購入モデルおよび導入モデル

| 付属機能   | 利点   | 購入可能な導入モデル |      |        |            |
|--|--|------------|------|--------|------------|
|  |  | EA         | クラウド | オンプレミス | パートナーホステッド |
| <b><u>Webex Calling</u></b>  | <p>Webex Calling は、実績のあるエンタープライズクラスの、シスコがホストする通話機能を提供する最新のクラウド通話サービスです。</p> <p>Webex Calling for SP は、実績のあるエンタープライズクラスのクラウド PBX を提供する、サービスプロバイダーを対象としたクラウド通話サービスです。</p> <p>Webex Calling と Webex Calling for SP はどちらも、組織のナレッジワーカーを対象としたフル機能の堅牢なサービスを利用できるエンタープライズライセンスを提供します。これには、ユニファイドコミュニケーション (Webex Calling) とモビリティ (複数のデバイスをサポートするデスクトップおよびモバイルクライアント) が含まれます。</p> <p>Webex Calling (以前の Cisco Spark Call) には、クラウドベースの電話システムと、Webex ハイブリッドサービスを通じて他のシスコのコール制御機能およびサービスに接続する機能が含まれます。通話に使用するすべてのデバイスが対象となります。</p> | X          | X    |        |            |
| <b><u>Cisco Unified Communications Manager Cloud (UCM Cloud) Calling</u></b> | <p><b>Cisco Unified Communications Manager (UCM) Cloud</b> では、Cisco IP 電話、モバイルデバイス、およびデスクトップクライアントの機能と利点を備えた、実績のあるエンタープライズクラスのユニファイドコミュニケーションとコラボレーションが、Webex クラウドからサービスとして提供されます。</p> <p>Cisco UCM Cloud は、クラウド消費モデルにバンドルされた Cisco Unified Communications Manager、Cisco Unity® Connection、Cisco Emergency Responder 911、Cisco Expressway、および Cisco Jabber® によって実現される音声、ビデオ、メッセージング、プレゼンス、緊急通報、モビリティ、チームコラボレーション、およびソフトクライアントソリューションを提供します。</p>  | X          | X    |        |            |

| 付属機能  | 利点   | 購入可能な導入モデル |      |        |            |
|---|--|------------|------|--------|------------|
|   |  | EA         | クラウド | オンプレミス | パートナーホステッド |
| <a href="#"><u>Cisco Unified Border Element (CUBE)</u></a>  | Cisco® ボーダー要素 (CUBE) は、ビジネスに重要な接続の保護、監視、維持、および業界標準への準拠に使用できる幅広い機能を備えています。CUBE 機能をまとめて使用すると、高可用性のエンタープライズ通信ネットワークを設計する際に柔軟性が向上し、お金を節約、ユーザに高度な音声とビデオのコラボレーション体験を提供できます。  | X          | X    | X      | X          |
| <a href="#"><u>Webex アプリでのメッセージングの拡張</u></a>                | Webex のセキュアなオールインワン チーム コラボレーションを利用できます。Webex メッセージングは、継続的なチームのためのアプリです。すべての人がメッセージング、ファイル共有、ホワイトボード、ビデオミーティング、電話などによっていつでも参加できるセキュアなワークスペースで作業を進めることができます。            | X          | X    | X      | X          |
| <a href="#"><u>クラウドデバイス登録</u></a>                           | クラウドデバイスを登録すると、オンプレミスのインフラストラクチャを必要とせず、事前に購入したシスコのビデオデバイスや Webex クラウドまたはサービスとしてのハードウェアに登録することができます。  | X          | X    | X      | X          |
| <a href="#"><u>TelePresence Room</u></a> <sup>†</sup>       | TelePresence Room と Expressway Room により、ルームベースのイマーシブな多目的 Cisco TelePresence システムエンドポイントのコール制御が可能になります。   | X          | X    | X      | X          |
| <a href="#"><u>Webex ハイブリッドサービス</u></a>                     | 既存の IT 資産を Webex と統合して、統合された単一のエクスペリエンスを提供します。Webex ハイブリッドサービスには、コールサービス、カレンダーサービス、ディレクトリサービス、ビデオメッシュ、およびデータセキュリティサービスが含まれます。これらのサービスは、Webex Calling for SP では使用できません。 | X          | X    | X      |            |
| <a href="#"><u>Cisco Unified Communications Manager</u></a> | Cisco Unified Communications Manager は、エンタープライズクラスの IP テレフォニー呼処理システムを提供します。従来のテレフォニー機能に加えて、ビデオなどの高度な機能が提供されます。   | X          |      | X      | X          |



| 付属機能  | 利点  | 購入可能な導入モデル |      |        |            |
|---|---|------------|------|--------|------------|
|   |   | EA         | クラウド | オンプレミス | パートナーホステッド |
| <a href="#">Cisco Expressway シリーズ (Expressway-C および Expressway-E)</a> | <p>Cisco Expressway™ シリーズは、Cisco Unified Communications Manager 製品ファミリーの一部として機能し、モバイル、デスクトップ、および固定クライアントへのアクセスを提供します。このアプリケーションは、VPN を必要とせずに、企業ファイアウォール外部の安全な音声、動画、インスタントメッセージングおよびプレゼンス、ディレクトリ、ビジュアルボイスメールのための高度なマルチモーダル ファイアウォールトラバーサルおよびアクセスサービスを提供します。次のものが含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Base ソフトウェアライセンス</li> <li>● Expressway-E ライセンス</li> <li>● シリーズ フィーチャ ライセンス</li> <li>● リッチ メディア セッション ライセンス</li> <li>● デスクフォンおよびルーム登録ライセンス</li> </ul>   | X          | X    | X      | X          |
| <a href="#">Cisco Unity Connection</a>                                | <p>Cisco Unity Connection ボイスメッセージには、IP フォン、携帯電話、Web ブラウザ、電子メールクライアント、Cisco Jabber などのデスクトップクライアントの中から、ご希望の手段を選んでアクセスできます。</p>  | X          |      | X      | X          |
| <a href="#">ソフトクライアント</a>   | <p>Cisco Jabber クライアント：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <a href="#">Cisco Jabber for Windows</a> (ソフトフォン、ビデオ、インスタントメッセージング、プレゼンス)</li> <li>● <a href="#">Cisco Jabber for Mac</a> (ソフトフォン、ビデオ、インスタントメッセージング、プレゼンス)</li> <li>● <a href="#">Cisco Jabber for Android</a> (ソフトフォン、ビデオ、インスタントメッセージング)</li> <li>● <a href="#">Cisco Jabber for iOS</a> (ソフトフォン、ビデオ、インスタントメッセージング)</li> <li>● <a href="#">Cisco Jabber SDK</a> (Web 用ソフトウェア開発キット)</li> <li>● <a href="#">Cisco Virtualization Experience Media Edition (VXME)</a></li> </ul> | X          |      | X      | X          |
| <a href="#">Cisco Emergency Responder 911</a>                         | <p>Cisco Emergency Responder では、Cisco Unified Communications Manager で提供されている既存の 911 緊急通報機能が強化されています。Cisco Unified Communications Manager は、緊急コールを、発信者の場所に適した Public Safety Answering Point (PSAP; 緊急応答機関) に送信します。PSAP は発信者の場所を確認し、必要に応じてコールを返すことができます。また、装置の移動と変更は自動的に追跡され更新されます。Cisco Emergency Responder は、米国の業界標準化団体である米国緊急連絡用電話番号協会 (NENA) の定義フォーマットで自動位置情報 (ALI) データをエクスポートします。このデータフォーマットは、米国およびカナダ以外の国での使用に適していないことがあります。この場合は、エクスポートファイルの手動による修正が必要になります。</p>  | X          | X    | X      | X          |

| 付属機能   | 利点   | 購入可能な導入モデル |      |        |            |
|--|--|------------|------|--------|------------|
|  |  | EA         | クラウド | オンプレミス | パートナーホステッド |
| <a href="#"><u>Cisco Unified Survivable Remote Site Telephony (SRST)</u></a>                 | Cisco Unified SRST は、リモートブランチオフィスやテレワーカーの自宅での冗長コール制御をサポートする、コスト効率に優れたソリューションを提供します。  | X          | X    | X      | X          |
| <a href="#"><u>Cisco Unified Communications Manager Session Management Edition (SME)</u></a> | <p>Cisco Unified Communications Manager SME は、企業が、一元化されたアーキテクチャを作成して、コラボレーションのニーズの変化に応じてネットワークをより簡単かつ効率的に管理および進化させるために役立ちます。SME により、企業は次のことが可能になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 簡素化：サードパーティのPBXを集約することで複雑さが軽減され、完全IP環境に簡単に移行できます。</li> <li>● 拡張：コラボレーション アプリケーションをネットワークコアに展開し、それをユーザ（サードパーティのPBXを使用するユーザを含む）に拡張できます。</li> </ul> | X          |      | X      | X          |
| <a href="#"><u>Webex 制御ハブ用 Pro 梱包</u></a>  | Pro Pack for Cisco Webex Control Hub により、管理者は Webex エクスペリエンス全体をプロビジョニング、管理、分析できます。Pro Pack は、高度な機能を求めているお客様のニーズを満たすために、さらに高いレベルのセキュリティコントロール、コンプライアンス管理、ビジネスインサイトを実現します。   | X          | X    | X      | X          |

† Webex Calling には適用されない

表 4. 購入可能なアドオン機能、購入モデル、および導入モデル

| アドオン機能   | 利点  | 購入可能な導入モデル |      |        |            |
|--|---|------------|------|--------|------------|
|  |   | EA         | クラウド | オンプレミス | パートナーホステッド |
| <a href="#"><u>Cisco UCM クラウド直接接続 (UCM クラウドのみ)</u></a> | <p>Cisco UCM Cloud Direct Connect は、お客様が Webex Cloud の Cisco UCM Cloud に直接接続できるようにする一連のサービスです。</p> <p>Virtual Connect (SD-WAN または VPN) を使用すると、リモート インフラストラクチャや専用回線を所有およびサポートしなくても、インターネットを介して仮想的にプライベートネットワークを Cisco UCM Cloud に安全に拡張できます。</p> <p>サポートされているオプションは、SD-WAN (Meraki® または Viptela) もしくは VPN です。お客様は、対応する宅内機器と Cisco SD-WAN ライセンスを用意する必要があります。</p> <p>どちらの場合も、シスコは、サービスが必要な Cisco UCM Cloud データセンターリージョンで、インターネットアクセスを備えた、お客様専用の冗長性のルータ (VPN ルータまたは SD-WAN vEdge) をホスト、管理、および保証します。お客様は、対応する宅内機器と Cisco SD-WAN ライセンスを用意する必要があります。</p> <p>Fiber Connect により、お客様は、ポイントツーポイント光ファイバ回線を介してプライベートネットワークを Cisco UCM Cloud に安全に直接接続できます。</p> | X          | X    |        |            |

| アドオン機能   | 利点   | 購入可能な導入モデル |      |        |            |
|--|--|------------|------|--------|------------|
|  |  | EA         | クラウド | オンプレミス | パートナーホステッド |
|  | <p>シスコは、サービスが必要な Cisco UCM Cloud データセンターリージョンで冗長光ファイバ接続を安全に終端する機能をお客様に提供します。お客様は、光ファイバ回線および対応する宅内機器を用意する必要があります。</p> <p>MPLS により、お客様は、MPLS 接続を介してプライベートネットワークを Cisco UCM Cloud に安全に直接接続できます。</p> <p>シスコは、サービスが必要な Cisco UCM Cloud データセンターリージョンで冗長 MPLS 接続を安全に終端する機能をお客様に提供します。お客様は、MPLS 回線および対応する宅内機器を用意する必要があります。</p>                                   |            |      |        |            |
| <b>追加の MRA 登録キャパシティ (UCM Cloud のみ)</b>   | <p>モバイル、デスクトップ、固定クライアントのセキュアなモバイルおよびリモートアクセスに使用できる追加のデバイス登録キャパシティが提供されます。このキャパシティは、VPN を必要とせずに、企業ファイアウォール外部の安全な音声、動画、インスタントメッセージングおよびプレゼンス、ディレクトリ、ビジュアルボイスメールのための高度なマルチモーダル ファイアウォール トラバーサルおよびアクセスサービスを提供します。</p>  | X          | X    |        |            |
| <b>UCM Cloud Enterprise Service (UCM Cloud のみ)</b>   | <p>Cisco UCM Cloud Enterprise Service は、広範なモニタリングおよび管理サービスを提供することによって、クラウドの価値実現を迅速化し、最適化されたエクスペリエンスを実現するように設計された、一連のエキスパート クラウド ライフサイクル サービスです。</p>  | X          | X    |        |            |
| <b>SpeechView Standard</b>   | <p>Cisco SpeechView は、ボイスメッセージをテキストに変換し、そのテキストをユーザの電子メールの受信ボックスに送信します。各ボイスメッセージの元の音声バージョンは、Cisco Unity Connection 内に残り、場所や時間を問わずに聴く事ができます。Standard は AI ベースのサービスであり、手動での操作は不要です。</p>   | X          | X    | X      | X          |
| <b><a href="#">Cisco Unified Communications Manager Session Management Edition (SME)</a></b> | <p>Cisco Unified Communications Manager SME は、企業が、一元化されたアーキテクチャを作成して、コラボレーションのニーズの変化に応じてネットワークをより簡単かつ効率的に管理および進化させるために役立ちます。SME により、企業は次のことが可能になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 簡素化：サードパーティの PBX を集約することで複雑さが軽減され、完全 IP 環境に簡単に移行できます。</li> <li>● 拡張：コラボレーション アプリケーションをネットワークコアに展開し、それをユーザ（サードパーティの PBX を使用するユーザを含む）に拡張できます。</li> </ul> | 含まれる       | X    | X      | X          |

| アドオン機能  | 利点   | 購入可能な導入モデル |      |        |            |
|---|--|------------|------|--------|------------|
|   |  | EA         | クラウド | オンプレミス | パートナーホステッド |
| <b>Cloud Connected UC</b>                         | <p>Cisco Webex Cloud に含まれる一連のサービスであり、ビジネスおよび運用に関する強化された分析情報を使用して、管理者の生産性を向上させる管理ワークフローを提供します。</p> <p>これは、次の顧客に最適です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Webex クラウドの利点を利用したいが、オンプレミスでの重要なコール負荷を維持したい</li> <li>すでに使用している Webex クラウドまたはハイブリッドサービスと併せてオンプレミス UC を管理するための単一のグローバルビューが必要</li> <li>オンプレミスの UCM 導入用に効率的なクラウドベースの管理サービス (パートナーによって提供) が必要</li> </ul> | X          |      | X      |            |
| <b>Speech Connect を備えた Unity Connection</b>       | <p>Cisco Unity Connection ボイスメッセージには、IP フォン、携帯電話、Web ブラウザ、電子メールクライアント、Cisco Jabber などのデスクトップクライアントの中から、ご希望の手段を選んでアクセスできます。</p> <p>Speech Connect は音声対応の自動応答で、Cisco Unity Connection の一部として含まれています。Speech Connect を導入すると、番号をダイヤルする代わりにボイスコマンド (コール相手の名前を言う) を使用できるようになります。</p>  | X          | X    | X      | X          |
| <b>共通エリアのアドオン</b>                                 | <p>サポートワーカーに関連付けされていない共通エリアの電話機のアドオンライセンスが利用可能です。Webex Calling では、共有エリア (場所) の電話用のオプションも利用できます。これにより、最小限の追加機能を備えたアナログ電話タイプの機能が提供されます。</p>  | X          | X    | X      | X          |
| <b>Access アドオン</b>                                | <p>アドオンライセンスは、サポートされているワーカーに関連付けられている電話機にアクセスできます。</p>   | X          | X    | X      | X          |
| <b>エンタープライズからマルチプラットフォームフォン (MPP) へのファームウェア移行</b> | <p>特定モデルの電話機を「エンタープライズ」ファームウェアから MPP ファームウェアに移行させます。このオプションは、Webex Calling でのみ利用できます。</p>  | X          | X    |        |            |

表 5. プラットフォームおよびメッセージングアドオン

| アドオン機能                   | 利点  |
|--------------------------|---|
| <b>Webex メッセージングアドオン</b> | <p>Webex のセキュアなオールインワン チーム コラボレーションを利用できます。Webex は、継続的なチームのためのアプリです。すべての人がメッセージング、ファイル共有、ホワイトボード、ビデオミーティング、電話などによっていつでも参加できるセキュアなワークスペースで作業を進めることができます。</p> |
| <b>Jabber オプション</b>      | <p>Webex Cisco Jabber インスタントメッセージングは、Webex Messaging に加えて、無料で Webex Messaging と同等のライセンスカウントで選択できます。これは、Jabber から Webex アプリへの顧客の移行を支援することを目的としています。</p>      |

| アドオン機能                                 | 利点   |
|--|--|
| Webex Messaging<br>1 TB のファイル<br>ストレージ | プールされた 24 GB のファイルストレージに加え、サポートワーカー (学部) 1 名 (および追加の 20 GB/人) のファイルストレージに加えて、追加のファイルストレージを取得します。追加のストレージは、統一単位で購入できます。   |
| 拡張セキュリ<br>ティパック*                       | Extended Security Bundle バンドルには、データ損失防止およびすべての Webex ファイルに対するスキャン用の全機能を備えた Cisco CloudLock® が含まれています。このアドオンを利用すると、複数の製品を購入することによる調達や展開の困難さなしに、緊密に統合されたソリューションで情報セキュリティ上のすべての懸念に対処することにより、コラボレーション管理者は、俊敏性が向上するだけでなく、Webex を企業内に安全に展開することができます。 |

\* 拡張セキュリティパックは、Callings や Meetings とともに購入する必要があります。

## テクニカルサポートおよびカスタマーサクセスサービス

シスコでは、問題解決、カスタマーサクセスと導入、および 4 つのサービス階層 (Basic、Enhanced、Premium、Solution) における指定サポート管理といった領域を対象とするサポートサービスを提供しています。Basic サポートはサブスクリプションに含まれ、サブスクリプション期間中は追加料金なしで利用できます。利用可能なテクニカルサポートサービスの詳細については、パートナーまたはシスコ販売代理店にお問い合わせください。

## オンプレミスライセンスとソフトウェア配信

オンプレミスライセンスは、スマートアカウントを介してお客様に提供されます。お客様が発注する際のスマートアカウント情報の入力、パートナーが担当します。

オンプレミスソフトウェアおよびライセンス製品認証キー (PAK) は、eDelivery メールに記載されたリンクから利用できます。eDelivery メールは、発注時に指定した電子メールアドレスに送信されます。PAK の登録方法および license.bin ファイルのインストール方法についての手順が含まれています。

## 発注情報

発注方法については、シスコ認定パートナーまたはシスコ販売代理店にお問い合わせください。[Partner Locator ツール](#)を使用すると、お客様の地域のパートナーを容易に検索できます。パートナーまたはシスコ販売代理店は、初期発注後のサブスクリプションの変更を支援することもできます。

## エントリレベルの Webex サービス

サブスクリプションを更新しないことを選択した場合、お客様の Webex アカウントはエントリレベルのクラウドサービスに変換されます。無料のクラウドサービスは、有料のクラウドサービスよりも機能が少なく、使用量の上限も異なっています。シスコは、それらの機能や制限について、独自の裁量で予告なく随時変更することができます。また、ユーザあたり 5 GB のストレージ制限を超えた場合、シスコは、お客様の無料アカウントおよび関連データを非アクティブ化または削除する場合があります。

## シスコの環境維持への取り組み

シスコの[企業の社会的責任](#)（CSR）レポートの「環境の持続性」セクションでは、製品、ソリューション、運用・拡張運用、サプライチェーンに対する、シスコの環境持続性ポリシーとイニシアチブを掲載しています。

次の表に、環境の持続可能性に関する主要なトピック（CSR レポートの「環境の持続性」セクションに記載）への参照リンクを示します。

| 持続可能性に関するトピック                   | 参照先                      |
|---------------------------------|--------------------------|
| 製品の材料に関する法律および規制に関する情報          | <a href="#">材料</a>       |
| 製品、バッテリー、パッケージを含む電子廃棄物法規制に関する情報 | <a href="#">WEEE 適合性</a> |

シスコでは、パッケージデータを情報共有目的でのみ提供しています。これらの情報は最新の法規制を反映していない可能性があります。シスコは、情報が完全、正確、または最新のものであることを表明、保証、または確約しません。これらの情報は予告なしに変更されることがあります。

## Cisco Capital

### 目的達成に役立つ柔軟な支払いソリューション

Cisco Capital<sup>®</sup> ファイナンスでは、お客様が目標の達成、ビジネス変革の実現、競争力の維持に合ったテクノロジーを簡単に導入できるよう支援します。総所有コスト（TCO）の削減、資金の節約、成長の促進に役立ちます。シスコの柔軟な支払いソリューションは 100 カ国以上で利用可能であり、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、およびサードパーティ製の補完的な機器を、利用しやすい計画的な支払い方法で購入できます。[詳細はこちらをご覧ください。](#)

#### シスコシステムズ合同会社

Cisco Systems, Inc.

サンノゼ（カリフォルニア州）

#### アジア太平洋本社

Cisco System (USA) Pte. Ltd.

シンガポール

#### ヨーロッパ本社

Cisco Systems International BV

アムステルダム（オランダ）

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを設置しています。各オフィスの住所、電話番号、FAX 番号は当社の Web サイト

(<https://www.cisco.com/go/offices>) をご覧ください。

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。シスコの商標の一覧は、[http://www.cisco.com/web/JP/trademark\\_statement.html](http://www.cisco.com/web/JP/trademark_statement.html) でご確認ください。Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. 「パートナー」または「partner」という用語の使用はシスコと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1110R)。